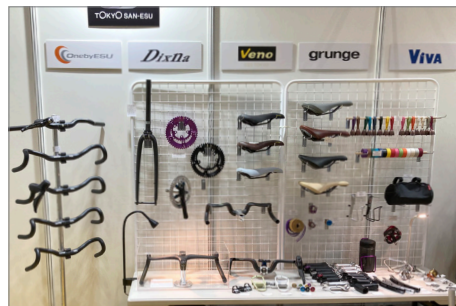


【CYCLE MODE TOKYO 2023】～ mini KURU ～

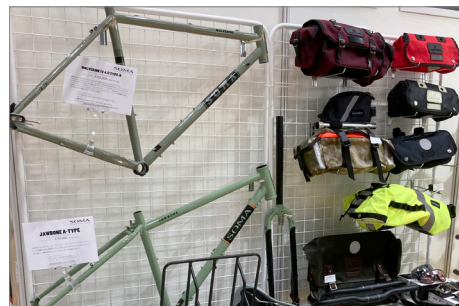


▲世情に落ち着きが出て来たのか、年齢層も広がった様子で、多様な楽しみを自然で自由に受け入れる風潮を昨年にも増して感じられました。試乗車には個性あふれるハンドルなどのオリジナル製品を装着しており、自転車というより、構成パーツの確認のために試乗されるお客様も多くおられ、貴重な機会になったかと思えます。

4月15～16日(土-日)に東京ビッグサイトで開催されたサイクルモード東京。コロナ禍が一段落した影響もあってか、雨の影響を受けながらも2日間共に昨年を上回る来場者を集めました。弊社は昨年同様に小さな2コマブースで試乗車7台と厳選製品を展示。また、昨年夏にオープンした「サンエスペース羽根倉通り」で運営する「KURU/UX」をイメージに「見に KURU/mini-KURU」をコンセプトとして、ソフトクリームのはめパネルも用意して撮影会も行いました。



▲本年発売予定の新製品を含めた厳選品をシンプルに展示し、「サンエスペース羽根倉通り」での「UX ルーム」のように手にとって確認いただけるようにしています。



▲SOMAの新フレーム「WOLVERINE(V.4.1)」
「JAWBONE」、キャラダイスやリッチーハンドルの展示も。



▲ハンドル類も直ぐに手にとって確認できる配置とし、7月発売予定の「JFF Ti V2」フレームも製品の感触を間近で確かめていただけたかと思えます。本年新作のフレーム各種情報は OnebyESU 製品サイト <https://onebyesu.tokyo-san-esu.com/category/frames/index.html> をご確認ください。



▲チタンフレームにはショー用にカラー装飾を施したラ・クラックと12S用チェーンリングをセット。一際目立っていました。(パールクラックやゴールドチェーンリングの販売予定はありません)



▲顔はめパネルに参加いただいた皆様、大変有難うございました。この時の写真は KURU 運営日に店内でしばらく掲示しますので、見に KURU ?

VIVA バックサポーター ～改良を重ねる超ロングセラー～

月刊 Vol.18 の VIVA コーナーでも取り上げています通り、デビューから 50 年近くの歴史がある超ロングセラー商品です。シートポスト取り付けタイプのキャリアとしては元祖かもしれません。何度目の改良となるかははっきりわからないのですが、アルミのクランプ部以外本体は無垢 7mm のステンレスとなり、シムテープも付属し取り付け強度も上がりバージョンアップを果たしました。(発売開始は 4 月末から 5 月上旬予定です)

東京サンエス本社のある東京都台東区の東隣、墨田区の町工場です。

写真はサドルレールに VIVA バックループを取り付け、バッグはキャラダイス「ライトウェイト オダックス サドルバッグ (カモ)」です。

